

	市民活動 (コミュニティ)	短期(すぐにでも)	中期(5年程度)	長期(10年程度)	
ハード	<p>老人家庭に於ける日常生活での不便さ、その改良希望等の情報募集を行い、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公的資金利用のPR ・優良業務の紹介等を行うような仕事 	<p>自治会の会費、排雪費を払わないという課題への対応</p> <p>自治会などの市民活動が周知されていない</p>	<p>ミニスーパーの整備</p> <p>買利物用の巡回バスの運行</p> <p>子ども世代を巻き込むような活動、世代がつながっていく活動が必要</p>	<p>子ども世代を巻き込むような活動、世代がつながっていく活動が必要</p>	
	<p>除雪がきれいな地域の表彰制度</p> <p>障がい者介護の充実</p> <p>「ときめいく」のように障がい者が活躍できる場の確保が必要</p>	<p>女性自治会長、婦人部の人材がおらず女性の声が自治会に反映されにくい</p> <p>自治会の役員のなり手がおらず、また若手が自治会に入りにくい</p> <p>自治会での個人情報の取り扱いの難しさ</p>	<p>重度障がい児のための学校施設等の整備が必要</p> <p>重度障がいの子が市内の学校へ通えるようなバリアフリー化が必要</p> <p>障がい者施設等が身近なところに多い</p> <p>3地区区別々な活動で市全体のまとまりがあまりない</p> <p>3地区合同でイベントを行えば一体感が生まれ経費節減になる</p>		
	<p>老人クラブの超高齢化対策</p> <p>「愛のふれあい交流事業(社協)」が地域の親睦に繋がっている</p> <p>若い世代との交流が必要</p> <p>何かしたい人が気軽に集まれるコミュニティ広場の整備</p>	<p>広報を充実させ自治会に対する住民の意識の向上を図る</p> <p>新しい行事をやるにしても自治会の活動資金が不足</p> <p>福祉システムが充実すると、反面コミュニティが衰退することがある</p>	<p>民間への売却</p>		
ソフト	<p>障がい者</p> <p>福祉</p> <p>健康診断の結果、お薬手帳の結果等データベース化し、予防医療に活かす(検診の補助等含む)</p> <p>個人情報保護の壁を越えた自治会や民生委員の活動</p>	<p>介護予防のためのまちぐるみの健康増進(医療費削減)必要</p> <p>単身高齢者が集まり、助け合える場づくり</p> <p>単身高齢者介護の充実</p> <p>独居老人の見守りを自治会でどう対応していくか</p> <p>高齢者への学校給食の提供</p> <p>高齢者が活躍できる(働ける)場づくり</p> <p>高齢者が活躍する街(介護保険料が安い街)</p> <p>年寄りが生きていく上での利便性を維持するための対策が必要</p> <p>単身高齢者介護の充実</p>	<p>学校の空き教室を利用した高齢者が学べる場所の整備</p> <p>デイの送迎バスを利用し、学校の空き教室を使用し、みんなが集える環境を整備し、学校給食を提供する</p> <p>単身高齢者介護の充実</p>	<p>子どもの医療体制(産婦人科、小児科等)の整備が必要</p> <p>大麻、文京台地区から市立病院へ通うための運賃補助</p> <p>他のまちへの医師派遣を行うなど市立病院が充実してきている</p> <p>往診診療の充実</p>	<p>優秀な医師の確保</p> <p>周辺自治体から医療機関利用のために江別に来ている</p> <p>市立病院の医療機器を当番制で市内開業医へ貸し出し</p>
	<p>元気なお年寄</p> <p>年をとっても一人で生活できるまちづくり</p> <p>地区単位や市全体で取り組むイルミネーションやアイスキャンドル</p> <p>花を植える活動(学校含む)</p> <p>高齢者の会合等の活動により街の活性化に貢献している</p> <p>高齢者団体の色々な行事で市民が「交わる」ことが重要</p>	<p>パークゴルフやゲートボールを通じたコミュニケーション</p> <p>サロンづくりの場所としてシャッター街を上手く活用</p> <p>地域のサロンづくり等が必要</p> <p>高齢者クラブを通じてパワフルな高齢者が交流していて心強い</p>	<p>4大学連携のコーディネーターがいない</p> <p>学生を受け入れる受け皿が必要</p> <p>大学の行事への市民参加</p> <p>高齢者の大学利用</p> <p>主婦の意見・力の活用</p> <p>若い人の意見・力の活用</p> <p>若い人の意識の中で我がまちという意識が欠けているのが残念</p>	<p>お金以外の部分で協働するためのコミュニケーションや連携が必要</p> <p>市民活動の子育て事業に市の職員を研修で活用</p> <p>市民活動団体に人的余裕がない</p> <p>市民活動団体と市の若手職員が話し合う場の設定が必要</p> <p>市民活動団体では優秀なスタッフの報酬を確保できない</p> <p>道路、店舗、公園トイレのバリアフリー化による障がい者への配慮</p>	<p>福祉事業を一つひとつ確実に行うことが必要</p> <p>行政は市民ニーズを把握するため市民と一緒に考えることが必要</p> <p>行政は市民活動の現場を知らな過ぎるが必要</p> <p>市にやってもらうのが当たり前という市民意識を変えることが必要</p> <p>「大麻団地まちづくり指針」の具体化で、市の指導的役割が必要</p>
	<p>ハートづくり</p>	<p>市民の10人に1人が学生という若い力の活用</p> <p>大学と地域の結びつきにおいて実効性のある政策提案が必要</p>	<p>道路、店舗、公園トイレのバリアフリー化による障がい者への配慮</p> <p>高齢者と子どもが集える環境整備</p>	<p>高年齢者と子どもが集える環境整備</p>	

	短期(すぐにでも)				中期(5年程度)				長期(10年程度)		
ハード	学校の早急な耐震化	職場内保育園の開設	認定こども園の増設が必要	地価を抑えて若年層にも購入しやすくなる取り組みが必要	市営住宅の改修による空室対策	市内のバスの外装や停車ボタンの音などでえべつチュンを活用	往診診療の実施(豊幌)	統廃合よりも学校を中心としたまちづくりのネットワーク構築	小学校の統廃合は江別駅周辺の開発と同時に一体的に行うことが必要		
	老朽化した小中学校の耐震化、または建て替えを検討すべき	待機児童の解消	小中高大の連携、中高一貫校やコミュニティ立学校などの設置	共稼ぎの世帯でもきちんと子育てできる支援施設の増設	大麻地区の空き家対策	天気予報の気温が低く表示されるため観測地点を移動	大麻地区の空き地、空き家対策が必要	進学校が必要			
ソフト	医療費負担の軽減	札幌で実施している保育ママの導入	働いている母親をフォローするような行政の関わりが重要	子どもが安全に遊べるような公園の防犯対策	大麻地区の高齢化対策	大麻地区の少子高齢化対策が必要	札幌郊外より江別市の方が住みやすいと広報する	空き教室の有効活用による地域住民との交流	学校単独ではなく、いろいろな機能を持った教育機関の集積		
	教育特区による学力、スポーツ、音楽などで魅力的な学校づくり	働きながら子どもを産んで育てられる街	転入者へ江別居住の理由を調査し、江別の長所を探る	大麻地区が将来消滅するのではないかとという危機感が地元にある	独自の取り組みで高校生の市外流出を防ぎ、市外から呼び込む	小中学生の優れたスポーツ芸術活動の情報発信	土日の予防接種の実施	子どもと定住する場合の家賃無料化	札幌市に住んでいるという方が聞こえがよい		
	江別に住んでもらうための生活情報の発信	市内イベント等の積極的な周知	新聞、テレビでのPR								
	江別に住み始めた人への江別の地域情報の発信	江別を知ってもらい遊びに来てもらうための情報発信	学校開放の利用窓口のPR								
	市長ブログなどによる政策の発信	「江別」のブランドイメージをつくり、そのイメージを発信	公共施設の耐震化などを公表し、江別の安全性をアピール								
	イベント、公共施設、大学開放などの情報の共有・ネットワーク化	フェイスブック、ツイッターでのPR	安全・安心なまちづくりを進め、江別の「安全」をPR								
ハートづくり	消防のレスキューマンによるPR	環境重視のまちづくりを進め、エコのイメージを発信	イベントの実施予定をごみ収集カレンダーに記載	子どもをいっぱい産んで育てたいと思えるような街に	情報発信源に情報図書館を活用			優秀な人材の確保			
	ママさんのネットワークを市が情報発信に活用	河川防災ステーションのネーミングを全国に募集し江別をPR	えべつチュンの歴史をれんがの歴史にあわせてつくり江別をPR	特認校である野幌小学校の特色を活用				教師の指導力の向上が必要			
		安全・安心をテーマにしたシティプロモートの実施		学校の統廃合は子どもが困らないように配慮				子育て環境の充実に向けて、ただお金をつぎ込むだけでは駄目	進学校が札幌に劣るため、札幌に行ってしまうと江別に戻らない		

大学生はアルバイト先がないため札幌に住む

	短期(すぐにでも)	中期(5年程度)	長期(10年程度)
ハード	<p>子どもの視点を取り入れた行政サービス</p> <p>住宅街の自然環境の保全</p> <p>大きな桜並木など今の環境をさらに良いものにし住民交流の場に整備</p> <p>身近に憩える場所が必要</p> <p>ごみの資源化、資源回収が普及しており、リサイクル率が高い</p> <p>地区センター、公民館、体育館などの施設は満足度が高い</p> <p>点在している文化施設を連携し充実させる。</p> <p>環境に徹底的にこだわる街</p> <p>既存施設の再利用などの有効活用</p> <p>河川防災ステーションを子育て支援の空間として環境学習に活用</p>	<p>文化施設の終日利用のため、周辺で食事ができる環境整備</p> <p>施設設備にあたっての市民意向の把握</p> <p>ごみ焼却場の熱、下水処理場のメタンガスを利用</p> <p>スポーツ振興による健康管理で市の特色を</p> <p>江別高校の跡地の有効活用</p> <p>上水道、下水道料金が高く、水質が悪い</p>	<p>太陽光、風力、水力の活用</p> <p>文化施設の充実が必要</p> <p>環境先進都市の米国ポートランドを参考にしたまちづくり</p> <p>市役所が分散し、かつ老朽化している</p> <p>エネルギーの地産地消</p> <p>スポーツ施設の充実が必要</p>
ソフト	<p>業者のプラスチックリサイクルの徹底</p> <p>市民会議意見の総合計画への反映</p> <p>行政を監視する市民会議の設置</p> <p>学生による環境学習ツアーのボランティアガイド</p> <p>ホームページの充実</p> <p>野幌森林公園を利用した環境学習ツアーの実施</p> <p>PMFの誘致</p> <p>既存の公園の再整備による街中自然の保全・充実</p> <p>公園周辺の環境を保全するルールづくり</p> <p>ご当地マラソンを開催し、市民全員で応援</p> <p>江別の歴史を学び、子どもたちに教える</p> <p>職員が異動すると話がつながらなくなるため、引継をしっかりとすべき</p> <p>市民ニーズの多様化にあわせた市役所の体制整備が必要</p> <p>大麻中央公園や湯川公園をホテル舞うりにし自然環境都市をPR</p> <p>市民が積極的にまちづくりに参加できる市民参加条例の制定が必要</p> <p>「人が輝く共生のまち」というキャッチフレーズが分かりにくい</p>	<p>吹奏楽を学校に定着させるため専門の指導者を配置（楽器の提供）</p> <p>有名人によるふるさと納税（大泉 洋等）</p> <p>市の税込アップ</p> <p>経済基盤の強化のため、重点分野の指針の明確化が必要</p> <p>やきもの市を盛り立てる（セラミックアートセンターを利用）</p>	<p>各自治会長あてに総合計画の必要な資料が必要</p> <p>子育て支援、福祉サービス等に繋がる経済力のあるまちづくり</p> <p>雪のエネルギー活用</p> <p>札幌に頼らない独自の行政</p> <p>札幌より雪が多い</p> <p>スポーツ振興会をつくり、指導者を育成して、各学校で指導</p> <p>スポーツ振興のための指導者の育成</p> <p>住民税の負担を軽くする</p> <p>北電サッカー場の「ノルブリック北海道」を市民が一丸となって応援</p> <p>泥炭土の活用</p>
ハートづくり	<p>江別の良い所を探そう</p> <p>「江別マダム」など市として一貫したイメージづくり</p> <p>きめ細やかな市民サービスの実施</p> <p>市役所のワンストップサービス</p> <p>市街地開発の方向性の検討には住民と行政のコミュニケーションが必要</p> <p>市役所のどこが窓口なのか不明確（たらいまわし）</p> <p>市役所窓口のワンストップ化が必要</p>	<p>文化行政が弱い</p> <p>市役所の中で情報共有がなされていない</p> <p>屯田兵の歴史があるまちであることを知ってもらう必要がある</p> <p>児童・生徒の学力の向上を目指すまち</p> <p>都市と農村の調和のあるまち</p>	<p>ことなかれ主義の組織風土の改善が必要</p> <p>芸術的な街をめざす</p> <p>江別の自慢を言えるようにする</p>

	短期(すぐにでも)	中期(5年程度)	長期(10年程度)
ハード	<p>中止できるのか</p> <p>6丁目踏切あとのアンダーパスの防犯対策が必要</p> <p>マンションやビルなど頑丈な建物と協定を結んで避難所として指定</p> <p>幹線道路の除排雪(特に3番通)</p> <p>3番通の中央分離帯が雪山になって視界が悪く大変危険</p> <p>マップづくりの充実</p> <p>危機対策担当</p> <p>マップに液状化現象がおきそうな場所を記載</p> <p>マップに活断層の情報を記載</p> <p>地区の人口にあわせた避難所の設定が必要</p> <p>マップに食料や毛布の備蓄状況を記載</p> <p>豊幌地区の洪水対策の充実</p> <p>小学校の空き教室を利用した防災資材の備蓄</p> <p>水害発生時の現実的な避難場所を記載(公園避難は非現実的)</p> <p>浸水の可能性が高い地域の避難体制と避難基準の明確化</p> <p>避難所の早急な耐震化と現在の安全性の公表</p> <p>マップに建物の耐震強度、集中豪雨で浸水する場所を記載</p> <p>冬期間の災害に備えた避難所の暖房とトイレ</p> <p>要援護者へ防災無線を整備</p> <p>備蓄資材の充実</p> <p>公園は雪捨て場となるため冬期間は別な避難場所が必要</p> <p>高齢者に考慮した避難所の指定</p> <p>消防署との連携</p> <p>一次救命の充実</p> <p>AEDの設置</p> <p>高齢者が除雪している消火栓の対策</p>	<p>整備の充実</p> <p>防犯機能付き街路灯の整備</p> <p>子どもが安全に遊べるような公園の防犯対策</p> <p>自転車道路の整備 自転車道路の活用の教育</p>	
ソフト	<p>市民の相談にのってくれる課はあるのか?</p> <p>水害、インフルエンザ、竜巻</p> <p>災害の危険度に応じてサイレンの鳴らし方を工夫</p> <p>災害時に自治会等の団体へ指示する組織を市役所内に設置</p>	<p>携帯等の不通に備えた掲示板などのアナログな通信手段の整備</p> <p>個人情報の保護のため要援護者の情報が不足</p> <p>災害発生時の避難方法などの手順の明確化</p> <p>住んでいる地域の防災情報の周知、情報の共有化が必要</p> <p>介護施設の避難には地域住民のサポートが必要</p>	
ハートづくり	<p>警察との連携</p> <p>冬に自転車に乗っている高齢者対策</p> <p>市政だより充実HP</p>	<p>除雪</p> <p>冬の災害に備えた除排雪</p> <p>生活道路のきめ細やかな除排雪</p> <p>歩行者のための歩道の除雪</p> <p>除雪の時間帯の配慮</p> <p>高齢者の除雪作業は非常に大変</p> <p>子どもの通学時等の雪山が危険</p> <p>安心して冬道を歩くための生活道路、歩道の除雪</p> <p>雪の少ないうちからこまめな除雪が必要</p> <p>歩道の両側の除雪が必要</p> <p>夕張で行っている大学生の除雪の江別での実施</p>	

	短期(すぐにでも)	中期(5年程度)	長期(10年程度)	
ハード	<p>野幌駅構内への店舗誘致</p> <p>農協が撤退する江別駅周辺にスーパーが必要</p>	<p>江別駅の改築</p> <p>江別駅に市のコミュニティ会場を設置</p> <p>江別駅をデイサービス、病院、託児所などの複合施設として整備</p> <p>ギャラリーや休息スペースなど人が集まる場所の整備</p> <p>病院、保育所、大型書店、大型駐車場の整備・誘致</p> <p>江別駅前に地産地消のレストラン街を整備</p> <p>江別駅周辺にれんがを使った商品などを扱うやきもの街を整備</p> <p>高齢者と子どもが一緒に活動できる施設の整備</p>	<p>江別駅周辺の開発は一つひとつではなく一体的な整備が必要</p> <p>駅と直結する大型店舗の誘致</p> <p>商店街の入った集合住宅を整備し、江別駅と地下道で直結</p> <p>街並み整備、まちづくりへの活用</p> <p>野幌駅を降りたらレンガの街並みがあるとよい</p> <p>道路にレンガを敷くのは車椅子にとって危険であり、無駄なお金</p>	<p>歩行者も通行できる全天候型サイクリングロードの整備</p> <p>自転車で市内散策できるサイクリングロードの整備</p> <p>人を呼び込むためのサイクリングロードの整備</p> <p>未整備となっている生活道路の整備</p>
	<p>野幌駅高架下、駅前広場の活用</p>	<p>道路、店舗、公園トイレのバリアフリー化</p>	<p>市民1人1つれんがを焼き、街並みに活用</p>	
ソフト	<p>駅に物産展や農作物を販売できる場所が必要</p> <p>江別駅前の農協が撤退すると買い物難民がでるため対策が必要</p> <p>買い物難民のための無料バス</p>	<p>自家用車を使わなくてもいいまちづくり</p> <p>バス路線のあり方をきちんと考えることが必要</p> <p>レンタルサイクル、サイクルシェアリング、カーシェアリングの実施</p>	<p>路線の多様化、低床バス導入の支援</p> <p>市内循環バス、コミュニティバスの整備</p> <p>100円でどこでも乗れる循環バス</p> <p>温泉施設や自動車学校等の送迎バスの活用</p> <p>箱物ではない江別の顔が必要</p>	<p>江別駅前の活性化が必要</p> <p>駅周辺は公共施設整備よりも企業誘致が必要</p> <p>公共交通機関の充実</p> <p>江別、野幌、大麻の地域ニーズにあわせたまちづくり</p> <p>豊幌地区の位置づけ</p>
	<p>学生が4年間地域とかかわりながら楽しく過ごせる街</p> <p>歩道を花で飾る</p>			
ハートづくり				

	短期(すぐにも)				中期(5年程度)				長期(10年程度)			
ハード	<p>れんが、ヤツメウナギの活用</p> <p>ホタルがみられる場所への標識整備</p> <p>おいしく安い野菜を活かし、農産物直売所を増やす</p> <p>学生向きの店(飲み屋)が少ない</p> <p>まちコンをやる場所がない</p> <p>市外の人気が高い入浴施設の活用</p>				<p>冬に出荷するための貯蔵庫を整備</p> <p>作物の世話を請け負うネットを利用した首都圏向けの貸し農園</p> <p>泥炭を暖房に利用したハウスによる農業の通年化</p> <p>農産物の貯蔵などへの冷熱エネルギーの活用</p> <p>シャッター通りを逆に取った有効活用(おばけ屋敷など)</p> <p>遊歩道などによる市内観光施設のルート化</p> <p>市内の観光資源を巡る観光バスツアーの実施</p> <p>市営ライダーハウスの整備</p> <p>大型SC(アウトレットモール等)の誘致</p> <p>道の駅を整備し、江別産の食事、食材、エベチユングッズを販売</p> <p>やきもの市や買い物めぐりなどのフットパスコース</p> <p>河川防災ステーションの道の駅としての再整備</p> <p>防災ステーション近くに水遊び、スケートのできる親水公園を整備</p> <p>高齢化を見据えた徒歩でも買い物しやすい街</p> <p>行政主導の道の駅の整備</p> <p>老若男女が集まることのできるイベントや交流の場、広場の設置</p> <p>新しい工業団地の検討</p>				<p>商店街としての街並みの回復</p> <p>JR防風林に宿泊・自然体験施設を整備</p> <p>石狩との間で船を運航し、船着場に屋台村を整備</p> <p>野幌森林公園のフットパスの整備</p> <p>人を呼べる大きなイベントホールの整備</p> <p>他市の人が訪れるような大型公園の整備</p> <p>大型イベントを開催できるイベント会場の整備</p> <p>湯川公園を道の駅として整備し、野菜や特産品などを販売</p> <p>野幌森林公園の江別側からのアプローチ(大沢口)の整備</p> <p>札幌競馬場の誘致</p> <p>宿泊施設の整備</p> <p>鉄道南側への連続性のある桜の植樹</p> <p>野幌駅から原始林まで行く道の整備</p> <p>ヨットハーバーの整備</p> <p>桜や紅葉する街路樹を植樹し、食事のできる場所に整備</p>			
	ソフト	積極的な企業誘致が必要	江別スイーツ、パン、江別ビールのPR	歴的施設の保全活用	どんぐりで飼育するイベリコ豚の導入(どんぐりは植樹)	既存の資源を組み合わせた観光パッケージ化	6次産業化により、ブランド力、高付加価値の商品開発	廃校舎や民家の宿泊利用	元気な高齢者が働ける場づくり	輪作体制の構築が必要	セラミックアートセンターの民間への売却	
農産物直売所のPR		菊水ととんでんファームのコラボなど既存資源で高付加価値化	江別スイーツとのコラボでやきもの市に若者を呼び込む	質のよい農産物のPR	農家民宿、農家レストランによる地産地消	石狩川の活用(雄大な流れが眺められる喫茶、カヌー体験など)	大学卒業後の雇用の場づくり(例:介護施設)	れんがを利用したデザイン性のある身近なものを商品化	シネコンの活用	月に2、3回市内のどこかでやきもの市をイベントとして開催		
野幌森林公園の豊富な自然の活用		市役所職員が江別の街中で飲食しなくなった	れんが、小麦、野菜、チーズで江別ピザを販売	酪農公社の牛乳、えぞ旧馬牛の地元消費	エベチユンの活用	石狩川の川下り体験や水運の歴史学習	いい意味でえこひいきできるまちづくり会社の設立	市内の食料自給率を上げる取り組み	昔ジョウザメがいたことを活用			
札幌近郊でありながら田園風景がある環境の活用		野幌森林公園の木の生えていない場所へ市民参加による植林	野幌森林公園における野鳥の会の人などによる案内ボランティア	北海道有形文化財に指定された土偶の活用	えべつ出身の有名人を呼んだイベントの開催	魅力的な街とするため箱物よりもソフト面の充実が必要	市内の食料自給率を上げる取り組み	EBE-1グランプリとやきもの市の同時開催	地域バランスを考えた大型小売店の誘致			
野幌森林公園の木が生えていない場所へ市民参加による植林		野幌森林公園における野鳥の会の人などによる案内ボランティア	巨大市場の札幌をターゲットにした農作物	有名人の観光大使任命による市のPR	美味しい店の情報などの観光マップを作成し、駅などに配置	野幌小学校の木造校舎や自然の活用	中国などからのフィルムコミッションの誘致	EBE-1を定例化して江別産をPR	3つの河川を財産として有効活用			
市が主体となった営農指導体制		生協の誘致を活かした企業誘致	市民が江別ブランドを理解して市外へ販売	新規就農の支援、法人化	野幌森林公園の活用	野幌小学校の木造校舎や自然の活用	学生視点による観光プロジェクトの立ち上げ	若い人が安心して働ける街づくり	道の駅を整備し、働く場をつくる			
市が主体となった営農指導体制		生協の誘致を活かした企業誘致	市民が江別ブランドを理解して市外へ販売	新規就農を支援する会の発足	道立運動公園の活用	江別恵庭線に農産物直売所を整備	学生視点による観光プロジェクトの立ち上げ	若い人が安心して働ける街づくり	道の駅を整備し、働く場をつくる			
市が主体となった営農指導体制		生協の誘致を活かした企業誘致	市民が江別ブランドを理解して市外へ販売	新規就農を支援する会の発足	道立運動公園の活用	江別恵庭線に農産物直売所を整備	学生視点による観光プロジェクトの立ち上げ	若い人が安心して働ける街づくり	道の駅を整備し、働く場をつくる			
市が主体となった営農指導体制		生協の誘致を活かした企業誘致	市民が江別ブランドを理解して市外へ販売	新規就農を支援する会の発足	道立運動公園の活用	江別恵庭線に農産物直売所を整備	学生視点による観光プロジェクトの立ち上げ	若い人が安心して働ける街づくり	道の駅を整備し、働く場をつくる			
市が主体となった営農指導体制		生協の誘致を活かした企業誘致	市民が江別ブランドを理解して市外へ販売	新規就農を支援する会の発足	道立運動公園の活用	江別恵庭線に農産物直売所を整備	学生視点による観光プロジェクトの立ち上げ	若い人が安心して働ける街づくり	道の駅を整備し、働く場をつくる			
市が主体となった営農指導体制	生協の誘致を活かした企業誘致	市民が江別ブランドを理解して市外へ販売	新規就農を支援する会の発足	道立運動公園の活用	江別恵庭線に農産物直売所を整備	学生視点による観光プロジェクトの立ち上げ	若い人が安心して働ける街づくり	道の駅を整備し、働く場をつくる				
ハードづくり	企業と学生のマッチング	農業の後継者対策	江別が誇れる産業である農業を大切に	若い人を呼び込むための産業・企業が必要	目玉となる新しい取り組み	子育て世代の人たちが短時間でも働ける場所が必要	若い人が安心して働ける街づくり	道の駅を整備し、働く場をつくる				